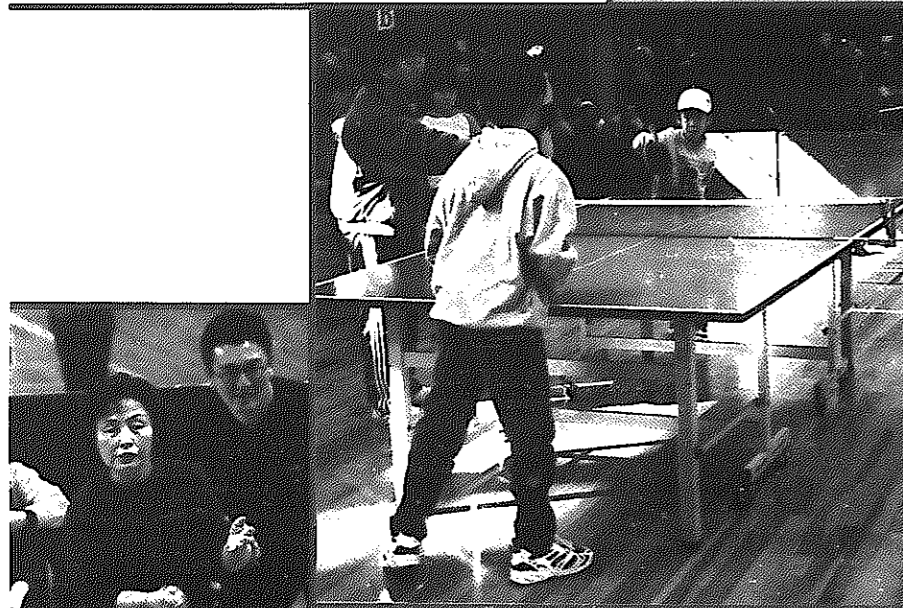


広報 しるね

3. 1
2002 No. 610

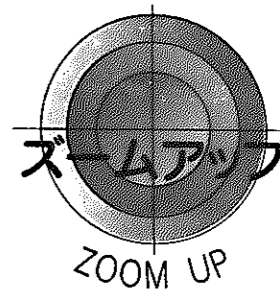
特集 市町村合併を考える②



CONTENTS (もくじ)

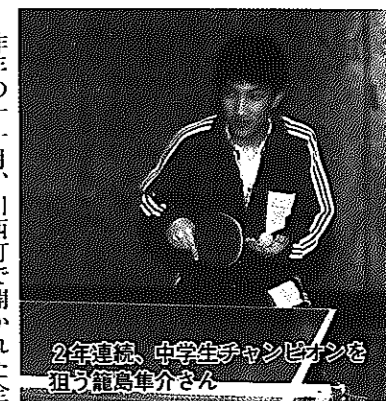
- 市町村合併を考える②..... 2、3
- 市政クリップ、おしゃべりさん..... 4
- まちの話題..... 5
- 市内のサークル・団体を紹介..... 6、7
- お知らせ..... 8~13
- みんなのページ..... 14
- ズームアップ..... 16
- 表紙 小林地区卓球大会(2月17日)

※資源保護のため再生紙を使用しています。※紙上の記事・写真の無断転用を禁じます。



21世紀も10万馬力

ジュニア卓球チーム「白根アトム」



2年連続、中学生チャンピオンを
狙う籠島隼介さん

昨年の十一月、川西町で開かれた全国スポーツ少年卓球交流集会の小学生団体の部で、市卓球連盟のジュニア卓球チーム「白根アトム」が優勝。また、中学生男子個人の部で籠島隼介さん(白根第一中学校)が優勝しました。小学生団体は、三月二十八日から三十日に滋賀県で開催される全国大会に出場します。そして、「白根アトム」の子どもたちが主力となっている白根第一中学校卓球部男子も、十二月に長岡市で行われた第三十回県中学校新人卓球大会で初優勝し、三月二十九日と三十日に青森県で開かれる全国大会に向けて練習に励んでいます。

今年度のチームの成績は、全日本クラブ卓球選手権大会、全国ホープス大会、全日本選手権大会、カデット全日本選手権で新潟県の代表となりました。梅津喜広監督は「今年度は、六つの全国大会に出場します。子どもたちが成長して、団体や世界を舞台に活躍する選手になってほしいと願っています」と子どもたちを見つめながら話してくれました。

▶数字で見る市勢 ※2月1日現在 ※()内は前月比

人口	40,782人(-17人)
男	19,986人(-4人)
女	20,796人(-13人)
世帯	11,273世帯(+14世帯)
1月中の出生	28人 死亡 38人
転入	66人 転出 73人

編集ルーム

◎2月中旬、珍しく小雪舞う東京。たまたま宿をとった近くで、東京国際マラソンが行われるということで、ゴール地点の国立競技場内でランナーを待ちました。◎最初に競技場に入ってきた選手はケニア代表のワイナイナ選手。私が全力疾走で走るよりもはるかに速いスピードで、トラックを駆け抜けていきます。◎めったにない機会の遭遇にとっても感動しました。(て)

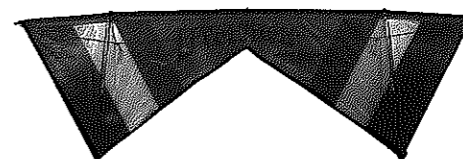
レポリユーション(アメリカ)

右に二本、左に二本、四本の揚げ糸を付けて風を操縦します。上達すると前進や後退、空中停止、旋回など、自在に風を操縦できるようになります。揚げ始めたころ、パニックになり、ストンストンと何回も風を地面にたたきつけたものです。

七五五ごろ、長い尾を持つダイヤ風、二本の揚げ糸を付けて操縦できる風が流行りました。八〇年代初め、アメリカで三角翼風を操縦できる方法が普及します。操縦性に優れたこの風はスポーツカイトとして、世界の各地でもはやされました。そして三人から八人でチームを組み、編隊飛行をさせる

パフォーマンスは風揚げ大会でも人気があります。スポーツカイトは目進月歩、モデルチェンジの激しい世界です。今では室内で揚がる風も出現しています。

それにしても、四本糸で操縦する風なんて、どんな発想から生まれたのでしょうか。レポリユーションは究極の操縦風です。



あなたも風博士

文・田村和雄
(しるね大風と歴史の館運営委員会委員)